

第12回淡海ファイヤーレディーズ交流会が開催されました

令和7年2月23日（日）、米原市役所コンベンションホールにて、「第12回淡海ファイヤーレディーズ交流会」が、団員、職員あわせて約130名の皆様のご参加のもと開催されました。

今井 俊博 滋賀県消防協会長の挨拶に続き、来賓を代表して滋賀県知事代理 山下 将 滋賀県防災危機管理監 様より、本交流会への温かいご祝辞をいただきました。

今回の交流会では、令和6年1月1日に発生した能登半島地震で、発生直後に緊急消防援助隊として被災地で活動された、大津市消防局 小田 浩文 管理監様をお招きし、「令和6年度能登半島地震 滋賀県緊急消防援助隊1次派遣大隊活動」と題してご講演をいただきました。

貴重なお話を伺うことで、発災時に消防団員としてどのような活動、行動をすれば良いかを考える機会として、講演後は10班のグループに分かれてグループ討論（グループワーク）を実施しました。小田様には班全体を見回っていただき、都度ご指導や質問にお答えいただくなどしていただきました。約1時間のグループワークで時間が足りないなどのご意見がありましたが、この度の内容を団へ持ち帰り再度団で考えてみたい、と多数の方々がお話されていました。

閉会式では、米原市消防団 女性消防班 団員 池田 尚江 企画運営委員会委員長の挨拶をもって終了となりました。

池田委員長をはじめ委員の皆様には、多大なご尽力を賜り、誠に有難うございました。そして、ご参加くださいました皆様、大変お疲れ様でした。



